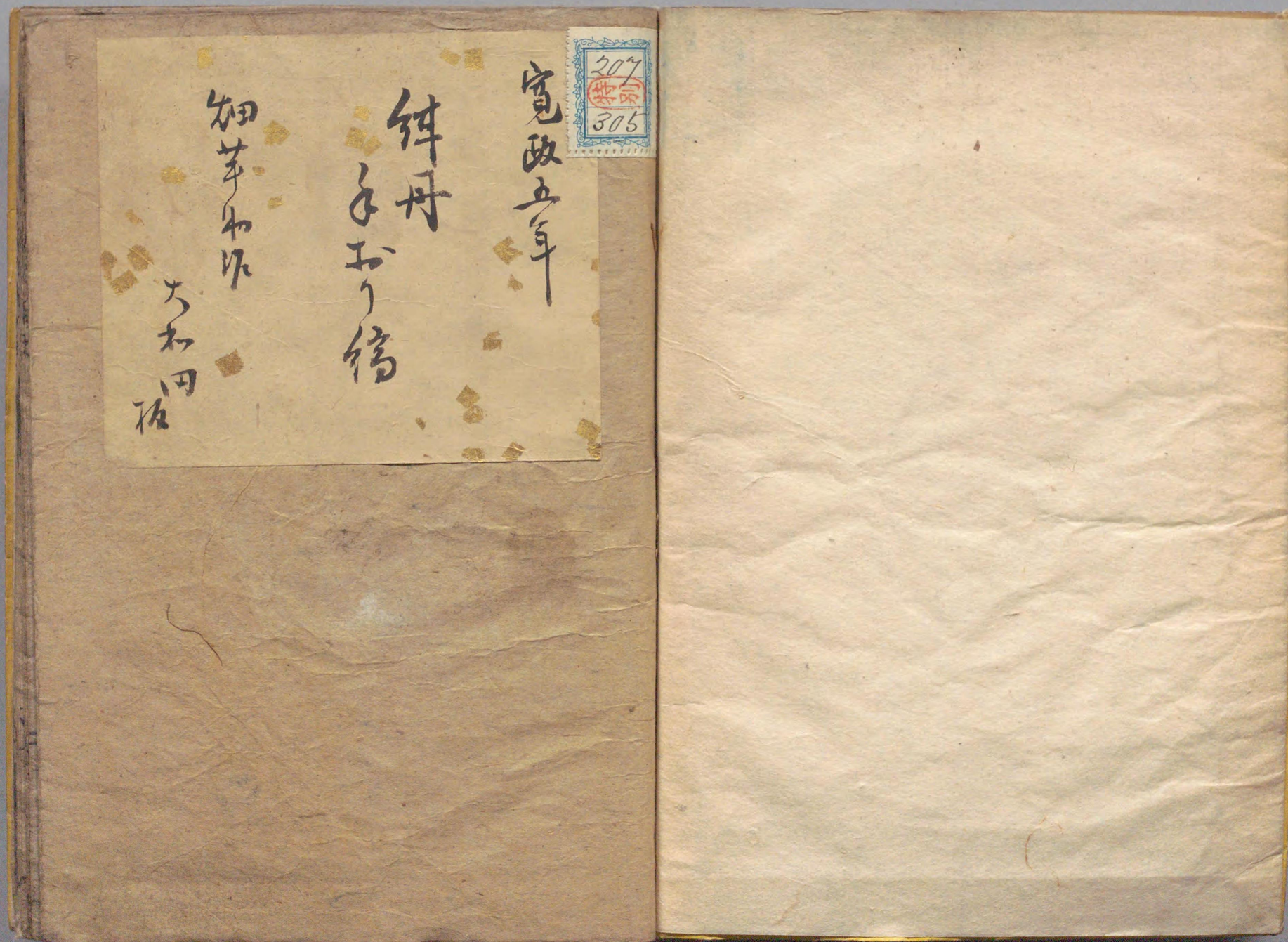
紺丹手おり縞

207
305

国立国会図書館　　紺丹手おり縞 : 3巻 207-305

ガラス使用



国立国会図書館　　紺丹手おり綺 : 3巻 207-305

ガラス使用

夫門を閉て蹤跡歛首縮名勢を避ると
通も不通も押ませて不寄傳ゝぬ宋玷の窗
に蒔柿の樹ハ十七八とかの葛の紫が横織り
なりゝ川ふ昌貝の節ゝまでも結ひ投ましく織
ゝ紙光深も世まれば凡付も悪く綾も志らぬに
愛ゝしくもさりとハ地ゝな生をめんの丈の世のハ智無
なるひ精糸者の精織と身幅を編て縦てヤス

癸丑乃
初春

畑之士人
真竿介序

国立国会図書館　紺丹手おり縞：3巻 207-305

ガラス使用

国立国会図書館　紺丹手おり縞：3巻 207-305

ガラス使用

国立国会図書館　紺丹手おり縞：3巻 207-305

ガラス使用

国立国会図書館　　紺丹手おり縞 : 3巻 207-305

ガラス使用

国立国会図書館　　紺丹手おり縞 : 3巻 207-305

ガラス使用

国立国会図書館　　紺丹手おり縞 : 3巻 207-305

ガラス使用

国立国会図書館　紺丹手おり縞 : 3巻 207-305

ガラス使用

国立国会図書館　紺丹手おり縞 : 3巻 207-305

ガラス使用

国立国会図書館　紺丹手おり縞 : 3巻 207-305

ガラス使用

国立国会図書館　　紺丹手おり縞 : 3巻 207-305

ガラス使用

国立国会図書館　　紺丹手おり縞：3巻 207-305

ガラス使用

国立国会図書館　紺丹手おり縞 : 3巻 207-305

ガラス使用

国立国会図書館　　紺丹手おり縞 : 3巻 207-305

ガラス使用

国立国会図書館　　紺丹手おり縞 : 3巻 207-305

ガラス使用

国立国会図書館　紺丹手おり縞 : 3巻 207-305

ガラス使用

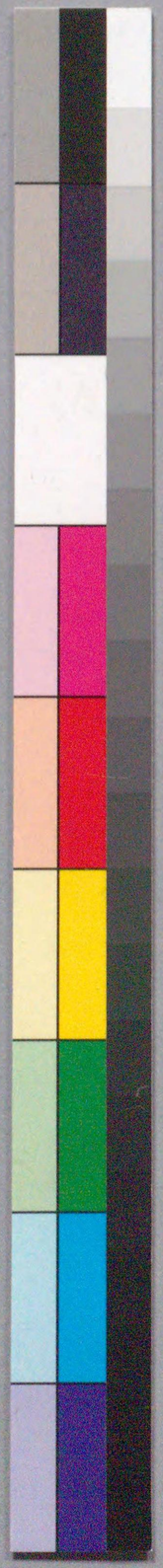
207
305

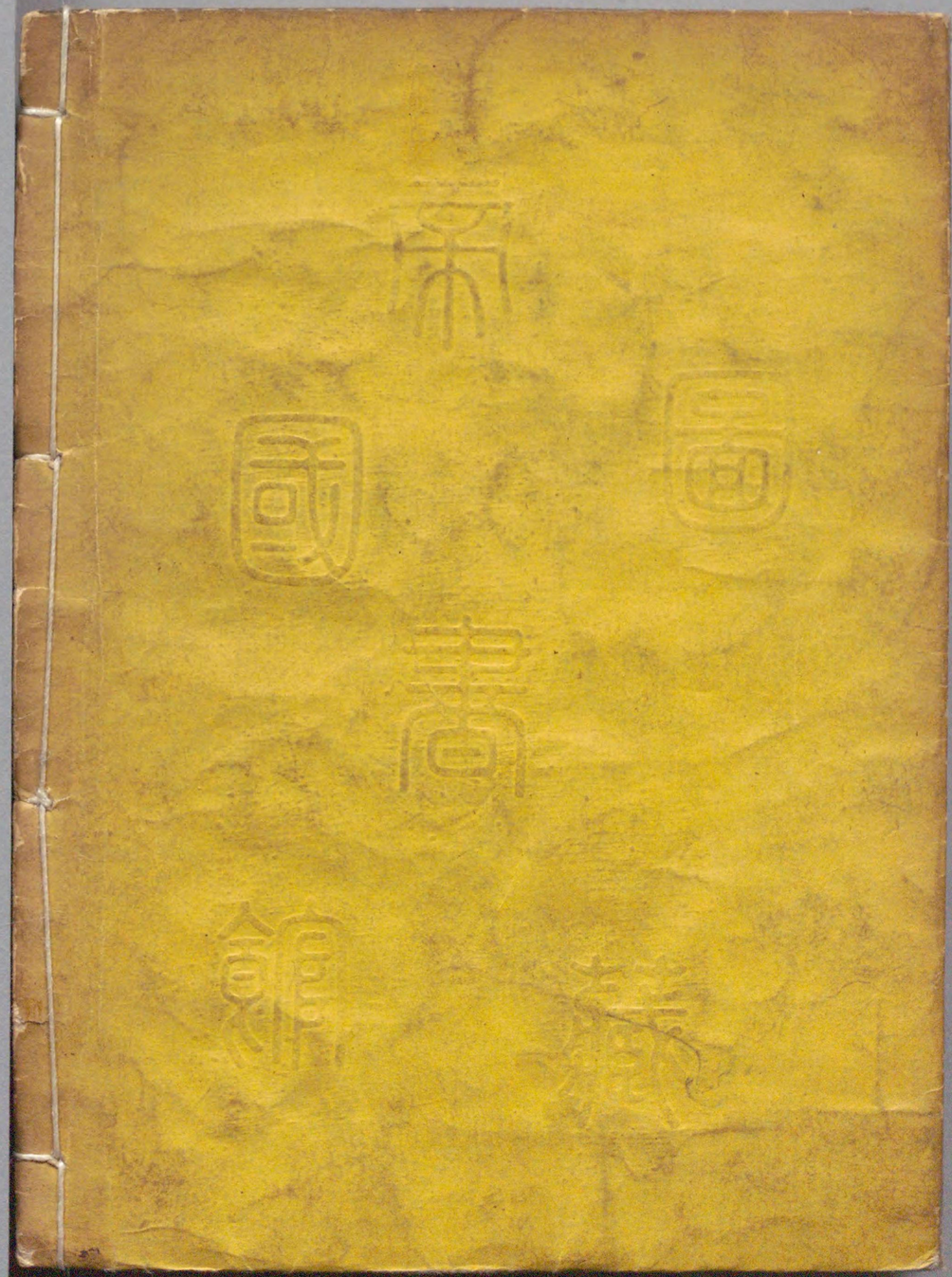
国立国会図書館　紺丹手おり縞 : 3巻 207-305

ガラス使用

国立国会図書館　　紺丹手おり縞 : 3巻 207-305

ガラス使用





国立国会図書館　　紺丹手おり縞 : 3巻 207-305

ガラス使用